

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2013年から2024年8月の間に、当院で膵頭十二指腸切除術を受けられ、膵管ステントの留置を受けられた患者さん			
② 研究課題名	膵頭十二指腸切除術における膵管ロストステントまたは外瘻チューブ使用による膵液瘻発生と短期成績の比較			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2026年3月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	影山優美子	所属	肝・胆・膵外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	影山優美子	所属	肝・胆・膵外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテの診療データ			
⑧ 他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	膵頭十二指腸切除術の膵消化管再建時に膵管ステントが使用されるが、外瘻チューブとロストステントのいずれを選択すべきかのコンセンサスはない。当院では従来外瘻チューブを使用していたが2020年頃からロストステント使用が増加し、近年ではロストステントが主流である。これらステントの種類が術後の短期成績に与える影響を検討する。			
⑪ 方法	当院で2013年～2024年8月に膵頭十二指腸切除術を受けられた1192名の患者さんのうち、膵管ステントを留置した症例を抽出し、膵性状(Soft pancreas もしくは Hard pancreas)や、ステントの種類(外瘻チューブもしくはロストステント)によって群分けし、患者背景や術後合併症について比較検討する。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2025年1月6日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。